

事務事業評価(事前評価)シート【令和5年度】

主管課(担当名)	社会体育課(社会体育担当)	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input checked="" type="checkbox"/> 重点プロジェクト
事務事業名	(仮称)根室市総合体育館建設事業	事業番号	13001

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-08	スポーツ活動の推進
	施策目標	誰もが日常生活の中でスポーツ活動に親しむことができるまち	

2 事務事業の目的

目的	築50年以上の経年劣化で老朽化等が著しい青少年センターや武徳殿をはじめ、築35年で耐用年数が迫る温水プールや簡易構造で耐久性が欠ける相撲場など、これらの課題の抜本的な解消は勿論のこと、スポーツ愛好家や屋内競技団体のみならず、誰もが気軽に集える機能豊かな市民全体の施設を目指すため、既存施設の複合化や集約化を基本とした「新総合体育会館」の建設に向け、加速的な取り組みを図る。
成果	Eスポーツやダンスなど新たなスポーツジャンルを含め、オールスタイル(競技スポーツ・健康スポーツ・レクリエーションスポーツ・障害者スポーツ)な「スポーツの殿堂」としての機能は勿論のこと、複合化及び集合化による利便性の向上や経済性の発揮、更には、屋内スポーツ施設特有の空洞構造の集合体である特性を大きな収容力として活かすことで、「市内最大の避難所」としての防災拠点機能も確保する。
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input checked="" type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
	R2							
	R3							
	R4							
	R5							基本構想の策定、市民委員会の設置及び運営
	R6							基本計画及び基本設計の策定、市民委員会の運営
事業費と内訳	(単位:千円)		R2	R3	R4	R5	R6	総事業費
	事業費					6,063	6,070	12,133
	内訳	国庫支出金						
		道支出金						
		地方債						
		ふるさと関連基金				6,063	6,070	12,133
		その他						
	人員(人工)							
	職員費(人員×7,455千円)							
	総事業費					6,063	6,070	12,133
維持管理	管理主体							
	運営方法							
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
合計/年								

4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (R4)	目標値 (R2)	目標値 (R7)
	基本構想策定進捗率	0%	-	100%
	基本計画及び基本設計進捗率	0%	-	100%

事務事業改善策
(継続事業のみ記入)

5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	オールスタイルなスポーツの殿堂とするほか、複合化や集合化による利便性の向上や経済性の発揮など、スポーツ愛好家や屋内競技団体へのサービス向上は勿論のこと、屋内体育施設特有の空洞構造の集合体である特性を大きな収容力として活かした市内最大の避難所とすることで、スポーツ以外の機能効果を市民全体が享受することができる。
-------------------	---

6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 平成28年度から平成29年度までの間に、根室市総合体育館整備市民委員会での議論や市民意向調査の実施、更には、これに基づく根室市総合体育館整備基本方針の策定が行われているが、既にスタートから七年もの歳月が経過しており、市民ニーズの高まりは非常に大きい
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である PFI方式等を導入する道内他市の事例はあるものの、概ね人口10万以上の都市部の自治体であり、建設後の民間企業が管理運営を担う特性を踏まえれば、採算性から生じるコスト上昇や撤退など、需要規模が限定的な東端に位置する地理的条件を含め、小規模自治体である当市には適さず、市が実施する必要性がある。
ウ. 事業の緊急性	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高い <input type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 築50年以上の経年劣化で老朽化等が著しい青少年センターや武徳殿をはじめ、築35年で耐用年数が迫る温水プールや簡易構造で耐久性が欠ける相撲場など、とりわけ、耐震性や安全性への強い懸念から早急な対応が必要。
エ. 手段の適切性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 前述の「緊急性」のとおり、築50年以上の経年劣化で老朽化等が著しい青少年センターや武徳殿をはじめ、築35年で耐用年数が迫る温水プールや簡易構造で耐久性が欠ける相撲場など、耐震性や安全性への懸念が生じている中で、既存施設の耐震化ではなく、複合化・集約化を基本とした建替えが必要である。
オ. 事業の公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 公平性は高い <input type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある スポーツ愛好家や屋内競技団体のみならず、市内最大の避難所とすることで、スポーツ以外の機能効果を市民全体が享受できることで、本事業の公平性は十分確保できる。
カ. 事業の有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 前述の「公平性」のとおり、スポーツ愛好家や屋内競技団体のみならず、市内最大の避難所とすることで、スポーツ以外の機能効果を市民全体が享受できる施設として、本事業の有効性は非常に高い。

7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	<input checked="" type="checkbox"/> 【速やかに推進】 速やかに事業推進を図り、「新総合体育会館」の建設に向け、基本構想の策定に着手されたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 今後、令和5年度「基本構想」→令和6年度「基本計画及び基本設計」の手順で取り組みを進めるものとし、まずは、根室市総合体育会館建設市民委員会の設置及び運営を含め、まずは、スタートアッププランとなる基本構想の策定を行う。

作成年月

令和5年7月